

北海道の進化と 北海道大学の取り組み

《半導体とフィールドサイエンスの現状・未来》

日時 2025年2月17日（月） 15：30 - 18：45（受付開始15：00）

会場 札幌グランドホテル 本館2階 金枝（札幌市中央区北1条西4丁目）

定員 150名 ※オンラインの配信はございません

費用 参加費無料

申込方法 下記 URL または QRコードから、1月24日（金）までに
お申し込みください

<https://forms.gle/Y7K1Z2ftymtzd9oj6>



基調講演

半導体の現在・未来

～激動の国際情勢が北海道を変える～

太田 泰彦氏

日本経済新聞社・編集委員



1985年日本経済新聞社入社。北海道大学理学部卒。マサチューセッツ工科大学（MIT）留学後、ワシントン、フランクフルト、シンガポールに駐在し、通商、外交、テクノロジーを取材。中国の「一帯一路」構想の報道で2017年度ボーン・上田記念国際記者賞を受賞。

『2030年半導体の地政学 戦略物資を支配するのは誰か』（日本経済新聞社2021年）他 著書多数。

北大の取り組み

北海道大学における
先端半導体への取り組み

村山 明宏

北海道大学・副理事

半導体拠点形成推進本部
副本部長



半導体企業ラピダスの北海道進出をふまえ、半導体の先端研究や産学連携、高度人材育成を積極的に推進

フィールドサイエンスを基盤とした
地球環境を再生する新たな持続的
食料生産システムの構築と展開

西邑 隆徳

北海道大学・副学長

地域中核・特色ある
研究大学強化促進事業
（J-PEAKS）担当



フィールドサイエンスを基盤とした地球環境を再生する
新たな持続的食料生産システムの構築と展開

ごあいさつ

本学は今、創基150周年（2026年）に向けて半導体と食料の2分野に注力しております。背景には北海道が担う役割の大きな変化があります。それは日本の課題解決につながる先端半導体（Rapidus社）の拠点としての役割、また食料安全保障の要としての役割です。

この使命を共有する本学は、開校以来培ってきたフィールドサイエンスと先端テクノロジーを融合することでその役割を果たしてまいります。そこで、今回のシンポジウムでは、半導体の現在・未来を確認しながら本学の取り組みを実業界の皆様にご説明させていただいた上で、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。ご多用と存じますが、ぜひご来臨下さい。

総長 寶金 清博



プログラム

15：00 - 15：30 受付

15：30 - 15：40 開会挨拶

総長 寶金 清博

15：40 - 16：20

基調講演

『半導体の現在・未来
～激動の国際情勢が北海道を変える～』

太田 泰彦氏

日本経済新聞社・論説委員

16：20 - 17：00

北大の取り組み①

『北海道大学における
先端半導体への取り組み』

村山 明宏

北海道大学・副理事

半導体拠点形成推進本部 副本部長

17：00 - 17：40

北大の取り組み②

『フィールドサイエンスを基盤とした地球環境を再生する
新たな持続的食料生産システムの構築と展開』

西邑 隆徳

北海道大学・副学長

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業
(J-PEAKS) 担当

17：40 - 17：45 閉会挨拶

理事・副学長 横田 篤

17：45 - 18：45 交流会（無料）

*軽食・ワインなどをご用意しています

問い合わせ

北海道大学 社会共創部広報課
卒業生・基金室

TEL:011-706-4013 / 2153

E-mail: kikin@jimuhokudai.ac.jp



「札幌グランドホテル」（会場）のご案内
札幌市中央区北1条西4丁目

《アクセス》

- ・JR函館本線/千歳線/学園都市線「札幌駅」
1階、西コンコース南口から徒歩10分
- ・地下鉄南北線/東豊線「さっぽろ駅」
10番出口から徒歩10分
- ・地下鉄南北線/東豊線「大通り駅」
5番出口から徒歩5分